

平成二十七年七月一日提出
質問第三〇二号

ビザなし交流中止についての政府答弁に関する再質問主意書

提出者 鈴木貴子

ビザなし交流中止についての政府答弁に関する再質問主意書

本年五月十五日から行われる予定だった第一回「ビザなし交流」が、急きよ中止になった。

右と、「前回答弁書」（内閣衆質一八九第二八二号）及び「政府答弁書」（内閣衆質一八九第二七〇号、二四八号、二二三号）を踏まえ、再質問する。

一 過去の質問主意書で、政府答弁書を起案した者及び決裁を行った者の官職氏名を明らかにするよう問うてきたが、政府は不誠実な答弁を繰り返しているだけである。閣議決定を経る答弁書において、この不誠実な答弁は國務大臣を馬鹿にしており、また国民から選ばれた国会議員を馬鹿にするものである。改めて、政府答弁書を起案した者及び決裁を行った者の官職氏名を明らかにされたい。

右質問する。